

KITASATO UNIVERSITY  
北里大学

医療衛生学部 リハビリテーション学科

5.19.Mon. at Sagamihara  
13:00~16:10  
高橋 香代子 講師

2講連続の全3時間のうち、前半は講義形式、後半はグループごとに学生が課題の発表を行います。発達障がい作業療法を実践的に習得する。

先生は第一線で活躍する作業療法士。学生はそのタマゴたち。現場で活躍する先生から発達障がいの子どもに対するリハビリの基礎や最新事情を学ぶことができます。

講義の流れ  
レジで合計額を財布から出せない。想像できるだろうか。私たちが当たり前だと思っている動作や考え方、決して当たり前ではないこと

学校の階段が登れない。レジで合計額を財布から出せない。想像できるだろうか。私たちが当たり前だと思っている動作や考え方、決して当たり前ではないこと

当たり前ではないことを、身をもつて知ることは難しい。そこで高橋先生は障がいがあるとはどういうことなのか、学生たちに身をもつて体験してもらいたいという。買いたいなどを通して「コミュニケーション」が取れないものか、お金を管理

足し算ができないなど、どういったこと？  
障がいを持つ人々の人生に向きあう作業療法

2講連続の全3時間のうち、前半は講義形式、後半はグループごとに学生が課題の発表を行います。発達障がい作業療法を実践的に習得する。

先生は第一線で活躍する作業療法士。学生はそのタマゴたち。現場で活躍する先生から発達障がいの子どもに対するリハビリの基礎や最新事情を学ぶことができます。

# リハビリと信頼関係を築くことで、患者とその家族の人生を豊かにする

## 連綿と受け継がれる北里大学の精神

作業療法士は「愛とロマン」

身体障がい、精神障がい、子どもの障がい、高齢者の障がい。医療衛生学部では障がいの対象が4種類に別けられる。子どもたちの障がいが専門の高橋先生はこう語る。「障がいのひと言でくるのはあまりにも乱暴です。例えば子どもの障がいを見て、生活環境の違いによって一人ひとり不便を感じる内容も大きく違うのです」。先生は学生に、リハビリをする子どもたちとの動画や記録を見せたり、実際に子どもたちと一緒に接する時間を設けている。子ども一人ひとりに作業療法士は何ができるのか、実践的に学んでもらうのが狙いだ。

「作業療法士は愛とロマンです」。この言葉はこの講義には息づいている。先生が北里大学の学生だった時に恩師が教えてくれた作業療法学専攻伝統の精神だという。「生徒には愛とロマンの精神で、愛情深く相手に寄り添い、どんな二一ズにも応えられる作業療法士になってほしいですね」。先輩から後輩へ今も医療衛生学部の伝統がこの講義には息づいている。

相手に寄り添った「コミュニケーション」なりきることで現場感覚を磨く

風呂が「一つにキッチンが一つ。体育館のような一風変わった空間で講義は展開する。「床一面にマットを敷いて赤ちゃんになりきる講義もしました」と高橋先生。「子ども達が発達障がいと関わることで、親や子どもたちが多くあります。だから当たっているように思えることをズバツと言っていることがあります。だから

うえで、親や子どもたちの手にかかると、一見つながりのある出来事も作業

治療法の解説になるのだ。

2コマ目は学生の実演による発表を行う。ある

班は男子学生を赤ちゃん役にして発達の遅れの

有無を調べる「遠城寺式

乳幼児分析的発達検査

法」を紹介。大学生の幼児役に教室は笑いに包まれるもの、これも冒頭の「なりきること」の実践である。進行役の学生は「なりきること」での感覚が掴めます」と締めくくった。

10分の発表時間では、「時間内にまとめるよりも今は思いの丈をぶつけなくてはいけない」と先生は決して急かさない。伝えきれない班も多いが、児役に教室は笑いに包まれるもの、これも冒頭の「なりきること」の実践である。進行役の学生は「なりきること」での感覚が掴めます」と締めくくった。

10分の発表時間では、「時間内にまとめるよりも今は思いの丈をぶつけなくてはいけない」と先生は決して急かさない。

伝えきれない班も多いが、児役に教室は笑いに包

まれるもの、これも冒頭の「なりきること」の実

践である。進行役の学生は「なりきること」での感覚が掴めます」と締めくくった。

10分の発表時間では、「時間内にまとめるよりも今は思いの丈をぶつけなくてはいけない」と先生は決して急かさない。

伝えきれない班も多いが